

# 第 12 回 NSG 頸椎セミナー

## 「頸椎頸髄損傷」の御案内



主催: 特定非営利活動法人 名古屋脊椎グループ  
共催: メドトロニックソファモアダネック株式会社

謹啓 厳寒の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成 30 年 3 月 17 日(土)に「第 12 回 NSG 頸椎セミナー」を開催いたしますので、ここに御案内申し上げます。今回は、「頸椎頸髄損傷」をテーマとして、経験豊富な先生方にご発表をお願いしました。活発な討議を通して、日常診療の糧にいただけたら幸いです。

なお、セミナー後には懇親会を予定しております。お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、別紙プログラムにてご案内申し上げます。

謹白

**第 12 回 NSG 頸椎セミナー** 日時: 平成 30 年 3 月 17 日(土) 10:40-17:40  
場所: 名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟 3 階講堂  
名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 Tel:052-741-2111

**懇親会** 日時: 平成 30 年 3 月 17 日(土) 18:30-20:30  
場所: 名古屋マリオットアソシアホテル



参加申し込みます(○で囲んでください)

- 1) セミナー (参加費 2,000 円)
- 2) 懇親会 (参加費 5,000 円)

※日整会認定単位 1 単位 1,000 円

ご所属 \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_

# Program (総合司会 中部労災病院 整形外科 片山 良仁 先生)

10:40～ メーカープレゼンテーション(メドトロニックソファモアダネック株式会社)

開演 10:50～ 片山 良仁 先生 中部労災病院 整形外科

## Session 1「**頸椎頸髄損傷①**」 座長: 吉原 永武先生 豊橋市民病院 整形外科

11:00～11:30

講演 1:伊藤 康夫 先生 神戸赤十字病院 整形外科

**頸椎・頸髄損傷の注意すべき合併損傷 一椎骨動脈損傷の診断と治療一**

11:30～12:00

講演 2:井口 浩一 先生 埼玉医大総合医療センター 高度救命救急センター

**頸椎脱臼の整復**

12:00～12:30

講演 3:酒井 大輔 先生 東海大学 整形外科

**上位頸椎外傷の治療戦略**

## ランチョンセミナー

座長: 若尾 典充先生 愛知医科大学 整形外科

12:35～13:35

講演 4:小藤 昌志 先生 放射線医学総合研究所病院 頭頸部腫瘍科

**頭蓋底・脊椎腫瘍に対する重粒子線治療**

**Break** 13:35～13:50 メーカーハンズオン(メドトロニックソファモアダネック株式会社)

## Session 2「**頸髄症**」

座長: 松山 幸弘先生 浜松医科大学 整形外科

13:50～14:20

講演 5:中島 宏彰 先生 江南厚生病院 整形外科

**頸椎・頸髄のaging 一頸髄症の病態と手術成績への影響一**

14:20～14:50

講演 6:亀山 隆 先生 中部労災病院 神経内科

**神経内科から見た頸椎症性脊髄症とその鑑別診断**

**Break** 14:50～15:00

## Session 3「**頸椎頸髄損傷②**」

座長: 松原 祐二先生 刈谷豊田総合病院 整形外科

15:00～15:30

講演 7:岡田 英次朗 先生 慶應義塾大学 整形外科

**びまん性特発性骨増殖症に伴った頸椎損傷**

15:30～16:00

講演 8:小坏 知明 先生 東北大学病院 高度救命救急センター

**多発外傷における頸椎頸髄損傷への対応**

16:00～16:30

講演 9:時岡 孝光 先生 高知医療センター 整形外科

頸椎頸髄損傷に対するMISの進歩—MICEPSからReverseMICEPSへ—

**Break 16:30～16:40**

**Session 4「頸椎頸髄損傷③」** 座長: 今釜 史郎先生 名古屋大学 整形外科

16:40～17:10

講演 10:八谷 カナン 先生 中部労災病院 リハビリテーション科

**脊髄損傷者の歩行再建**

**—装具から装着型歩行補助ロボット Wearable Power-Assist Locomotor(WPAL)へ—**

17:10～17:40

講演 11:伊藤 圭吾 先生 中部労災病院 整形外科

**頸髄損傷後の脊髄空洞症の治療**

【 日整会教育研修単位のご案内 】

Session1(講演 1,2): 1 単位 【2 外傷性疾患(スポーツ障害を含む)、または 7 脊椎・脊髄疾患 もしくは脊椎脊髄病医資格継続単位】

ランチョン: 1 単位 【5 骨・軟部腫瘍、または 7 脊椎・脊髄疾患 もしくは脊椎脊髄病医資格継続単位】

Session2: 1 単位 【7 脊椎・脊髄疾患、または 8 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) もしくは脊椎脊髄病医資格継続単位】

Session3: 1 単位 【7 脊椎・脊髄疾患 もしくは脊椎脊髄病医資格継続単位】

Session4: 1 単位 【7 脊椎・脊髄疾患、または 13 リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む) もしくは脊椎脊髄病医資格継続単位】

※上記 5単位のうち、4単位まで申請可能です。

※日本整形外科学会 研修単位取得をご希望の先生は、必ず日整会ICカードをご持参下さい。